

福祉

教科	科目	単位数	履修年次・選択群	履修区分
福祉	社会福祉基礎	2	3年次・H1群	選択
使用教科書（出版社）		副教材（準備するもの）		履修の条件・連絡
社会福祉基礎 （実教出版）		介護福祉士実務者研修テキスト第1巻 「人間と社会」（中央法規）		福祉サービス系列の生徒は必ず履修する。

1 科目の目標と評価の観点

目 標		
福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、社会福祉の向上に必要な基礎的な資質・能力を育てる。		
評価の観点及びその主旨		
1. 知識・技術	2. 思考・判断・表現	3. 主体的に学習に取り組む態度
社会福祉について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	社会福祉の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を身に付けている。	健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

2 学習計画と観点別評価項目

	学期	学習内容（単元・項目）		月	学習のねらい	評価の観点
学 習 の 年 間 計 画	1 学 期	第3編 生活を支える社会福祉・社会 福祉・社会 保障制 度	第4章 高齢者福祉と介護保険制度	4		
			1 日本が直面する人口構造の高齢化		・日本の高齢化の実態と課題について理解する。	1
			2 高齢者の生きがいと健康づくりに向けて		・高齢者にとって社会参加と健康が重要なことを理解する。	1
			3 介護保険制度の誕生		・介護保険制度の目的と内容について理解する。	1
			4 介護保険制度の見直し		・介護保険制度の見直しの内容とその背景について理解する。	2
			5 高齢者の在宅サービス（福祉系）		・高齢者の在宅サービス（福祉系）の概要を理解する。	1
			6 高齢者の在宅サービス（医療系）	5	・高齢者の在宅サービス（医療系）の概要を理解する。	1
			7 地域密着型サービス		・介護保険制度の地域密着サービスの概要を理解する。	1 2
			8 介護保険施設		・介護保険施設の概要を理解する。	1
			9 老人福祉施設と高齢者向け住宅		・各種の老人福祉施設と高齢者向け住宅について理解する。	1
			10 認知症ケアの充実に向けて		・認知症高齢者の特徴とその支援策について理解する。	1
			11 高齢者福祉の将来～地域包括ケアシステムの実現に向けて～		・高齢者福祉の課題と今後の方向性について理解する。	1 2 3
			第5章 生活支援のための公的扶助	6		
			1 生活保護制度とは		・生活保護制度の基本的な考え方について理解する。	1 2
			2 生活保護の種類と基準		・生活保護の種類と保護費の算定基準について理解する。	2
			3 生活保護の実施体制と近年の動向		・生活保護制度を実施する機関と制度の動向について理解する。	1
			4 生活困窮者自立支援法と生活福祉資金貸付制度		・生活困窮者自立支援法と生活福祉資金貸付制度について理解する。	1 3
			第6章 国民生活を支える社会保険制度			
			1 日本の社会保険制度		・日本の社会保険制度の全体像とその概要を理解する。	1 2
			2 医療保険制度		・医療保険制度の全体像と健康保険・国民健康保険の仕組みについて理解する。	1
			3 後期高齢者医療保険		・高齢者医療制度の仕組みと特定健康診査・特定保健指導について理解する。	1

令和6年度 シラバス

愛媛県立新居浜南高等学校

2 学 期	第4編 人間関係 とコミュニ ケーション	4 公的年金制度の体系	7	・公的年金制度の全体像と基本的な仕組みを理解する。	2							
		5 公的年金の給付		・公的年金の給付の種類とその概要を理解する。	1							
		6 雇用保険と労災保険		・雇用保険と労働者災害補償保険の仕組みと給付の概要を理解する。	1 3							
		第1章 コミュニケーションの基礎		9	・対人支援におけるコミュニケーションの意義や役割について理解する。 ・コミュニケーションの手段や方法とその多様化について理解する。	1 2 1 3						
		1 コミュニケーションの意義と役割										
		2 コミュニケーションの手段と方法										
		第2章 支援における人間関係の形成					10	・当事者や利用者に対する支援者の姿勢について理解する。 ・当事者や利用者の生活状況の理解や支援者の自己理解について知る。	1 2 1 3			
		1 傾聴・受容・共感の姿勢										
		2 利用者理解と支援者の自己理解										
		第3章 社会福祉における支援活動の概要								11	・個人に対するソーシャルワークとその方法について理解する。 ・グループワークの留意点や展開過程を理解し、社会福祉施設や地域におけるグループについて学ぶ。 ・さまざまな地域生活課題に対応するソーシャルワークについて理解する。 ・チームワークによる支援とリーダーシップについて理解する。 ・福祉専門職の資格と専門性、現任研修やキャリア形成について理解する。	1 1 1 2 1 2 1 2 3
		1 個人に対する支援活動とその方法										
		2 グループや家族に対する支援活動とその方法										
3 地域を基盤としたソーシャルワーク												
4 チームワークとリーダーシップ												
5 福祉・介護人材の養成とキャリア形成												
第1章 地域福祉の進展と地域の将来	12	・医療提供施設の概要と医療に関わる専門職について理解する。 ・特別支援教育の歴史や制度について理解する。 ・特別支援教育の現状について理解する。 ・司法における福祉の役割と家庭裁判所の機能について理解する。 ・日常生活自立支援事業と成年後見制度について理解する。	1 1 1 1 1 2 3									
1 医療提供体制のしくみ												
2 特別支援教育の制度												
3 特別支援教育の実際												
4 司法と福祉の連携												
5 権利擁護と成年後見制度												
3 学 期				第5編 地域福祉 の進展と 多様な社 会的支援 制度	第2章 地域福祉の進展と地域の将来	1	・社会的孤立の問題に対し、国や地域社会、社会福祉専門職に求められる役割について理解する。 ・ボランティア活動の意味とともに、その活動がもつ可能性について理解する。 ・非営利組織の活動が社会福祉において果たす役割について理解する。 ・社会生活上の困難を抱えた人の視点に立ったまちづくりについて理解する。 ・これからの社会福祉の実現に自身がどのように関わるか考察する。	2 1 2 1 2 1 2 3				
					1 つながりの再構築と社会福祉の役割							
					2 地域社会とボランティア							
					3 非営利組織の活動							
					4 福祉のまちづくりと地域社会							
					5 新時代に向けた社会福祉～地域共生社会の実現に向けて～							
学 習 評 価	観点	1. 知識・技術		2. 思考・判断・表現		3. 主体的に学習に取り組む態度						
	規 準	○教科書等の記述内容等を理解できているか。 ○統計資料から概念的なことが理解できているか。 ○福祉に関係する技術を習得できているか。		○学習内容を適切に活用し、表現できているか。 ○学習内容を関連付けて考えることができているか。 ○福祉的な見方や考え方をもとに、課題の設定や考察、表現ができているか。		○学習内容に興味、関心をもち、内容を考察し、自ら調べようとしているか。 ○積極的に課題解決に向けて取り組んでいるか。 ○豊かな福祉社会の創造と発展のために主体的・協働的に取り組んでいるか。						
	手 段	・ワークシート、課題、レポート ・小テスト、定期考査などの試験		・ワークシート、課題、レポート ・授業中の取組状況の観察 ・小テスト、定期考査などの試験		・ワークシート、課題、レポート ・授業中の取組状況の観察 ・小テスト、定期考査などの試験						
	単元末や学期末及び年次末における評価の総括方法		単元末、学期末ごとに評価を総括し、年次末に単元末と、学期末の総括を行い評価する。									
	学習上の留意点	・提出物は内容を確認し、できていることを確認して期日厳守で提出すること。 ・学習内容には実務者研修の内容を含む。 ・外部の介護専門職による講義がある。										